



海のみらい静岡友の会 オーシャンカフェ②

静岡の海で地質を学び、飛騨の山の中で酒を売る



主催：海のみらい静岡友の会
静岡商工会議所

共催：美しく豊かな静岡の海を未来につなぐ会
一般社団法人 海洋文化・研究拠点化推進協議会

このたび海のみらい静岡友の会では、第2回オーシャンカフェをワイン地質学研究者坂本 雄一氏をお迎えし、開催致します。講演後は、交流会（日本酒の飲み比べ）を企画しておりますので、是非この機会にご参加下さい。

- ◆日時 10月25日（金） 17:00～19:00
- ◆会場 静岡市清水産業・情報プラザ 3階研修室1, 2
静岡市清水区相生町6-17
- ◆内容 第1部：講演会 17:00～17:55
テーマ：静岡の海で地質を学び、飛騨の山の中で酒を売る
第2部：交流会 日本酒の飲み比べ（軽食付） 18:00～19:00
- ◆講師 ワイン地質学研究者 坂本 雄一氏
- ◆参加料 ・プレミアム会員（法人・個人・親子） 無料
・無料会員（個人会員）一般 1,000円（消費税 90円を含む）
- ◆定員 30名程度



海がもたらす恩恵。海のない岐阜県、それも山奥の飛騨高山には縁がなさそうな言葉です。20年近く 飛騨高山でお酒を販売している講師が、飛騨地方の清酒の個性を知るために、仕込み水の硬度と、その起源となった地質を知ることがとても重要だという事に気がつきました。火山がもたらす地質が軟水を、かつて太平洋上の珊瑚礁の島だった地質が硬水を生み、飛騨の水に個性の違いをもたらします。酒造りと地質の関係とはどのようなものでしょうか？ また、その土地の食文化にどのような影響を与えるのでしょうか？ そしてそれは静岡では？東海大学で地質学を学び、海洋調査会社勤務を経て実家の酒屋を継承した講師が、海と大地と酒の物語をお伝えします。



講師プロフィール 坂本 雄一氏
有限会社 坂本酒店 代表取締役社長。ワイン地質学研究者 理学修士（海洋地質学／東海大学）

1976年生まれ。岐阜県高山市出身。小学生の時に「NHKスペシャル地球大紀行」を見て大いに影響を受け、地質学に興味を持ち東海大学海洋学部と同大学院にて海洋地質学を学ぶ。卒業後、海洋調査会社で勤務。その後、実家の家業である酒屋を継ぐために帰郷。当時からワインに傾倒していた父親について仕事を学ぶ中で、ワイン業界において地質用語が多く使われていることに気がつく。2005年に、日本輸入ワイン協会主催のドイツワイン陳列コンクールにて最優秀賞を獲得。その後招待されたドイツのワイン産地を巡るツアーにおいて、葡萄畑における地形・地質・土壌の重要性に触れる。2022年、イタリアのポローニャ在住の日本人ワインジャーナリストである友人と「イタリアワイン産地ガイド」を出版。

参加申込：お申し込みは、友の会HP <https://www.umi-mirai.jp>
または、右記QRコードからお願いします。⇒⇒⇒⇒
参加確定者には、追ってスケジュール等の詳細を連絡致します
10月1日（火）より申込開始（プレミアム会員）
10月4日（金）より申込開始（無料会員・一般）



締切：定員になり次第締め切ります。
事務局：静岡商工会議所 産業振興課
電話：054-353-3401（平日 9時～17時） 担当：山本・小堺